

鋼橋技術研究会表彰制度

実施要領

1. 表彰名

ブリッジエンジニアメダル

2. 候補対象

鋼橋技術の進歩ならびに鋼橋の発展普及に顕著な貢献のあった 40 歳以上 50 歳未満程度のエンジニアとする。コンサルタント、ファブリケータ、行政サイドに所属する実務者を顕彰することを目的とし、鋼橋技術研究会法人会員に所属する者には限らない。

3. 表彰件数

原則、各年度 1 名とする。

4. 副賞

賞状、記念品（メダル）、賞金

5. 審査

受賞者を選定するために以下のメンバーからなる選考委員会を設置する。

委員長： 名誉会長（伊藤名誉会長）

委員： 会長、副会長、顧問、技術委員長、技術副委員長

（藤野会長、倉西顧問、町田顧問、横山顧問、増田副会長、森技術委員会委員長、運営幹事会副委員長）

選考過程において必要と考えられる場合には、候補者へのヒアリングを行う。

6. 表彰

通常総会で行う。

7. 選考準備

運営幹事会内に技術副委員長をヘッドとする事務局を設け、委員会の諮問に対応するものとする。事務局より法人会員、学会会員、特別会員に対して候補者の推薦を募り、事務局にて資格審査等の書類選考を行い、選考委員会に必要書類を上げるものとする。